

ボイラー③ 蒸気配管の保温で、放熱損失を約9割削減！

◆ 製造業(化学工場)の事例

蒸気配管の減圧弁と付属するバルブ・フランジ(6か所)に保温されず、放熱によるエネルギー損失が生じている。

蒸気配管の減圧弁と付属するバルブ・フランジ(6か所)を、厚さ30mm程度の保温材で覆うと… (ボイラ運転時間 8時間/日×246日/年)



省エネのポイント！

蒸気配管を保温することにより、放熱損失を低減できます。
また、夏の冷房負荷も少なくなるので、さらに省エネになります。

- ★ 年間 1,180L の省エネ！ (灯油)
- ★ 年間 11.9万円 のコスト削減！
- ★ 投資回収 1.5年！

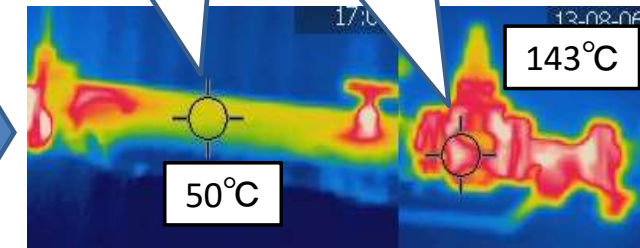
改善による損失熱量の削減量	43,296MJ/年 (灯油)
削減効果	1,180L/年 = 43,296MJ/年 ÷ 36.7MJ/L
削減額	119,440円/年 = 1,180L/年 × 101.22円/L
CO ₂ 削減量	2.9tCO ₂ /年 = 1,180L/年 × 36.7GJ/kL ÷ 1,000 × 0.0678tCO ₂ /GJ
イニシャルコスト	180,000円 = 10,000円/個 × 6箇所 × 3個
投資回収年数	1.5年 = 180,000円 ÷ 119,440円/年

室温36℃



保温された箇所

保温されていない箇所



保温ジャケット

